

令和5年度の重点課題

○男女ともに「反復横とび」において、県平均値かつ全国平均値より低かった。  
 ○運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童の割合が、男子5.6%、女子19.6%と、男女差が見られた。  
 ○「運動(体を動かすこと)が好き」の質問に否定的な回答をした児童の割合が14.3%と少ない。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

○年間を通してなわとび検定・二重跳び(前跳び)の連続回数のチャレンジを行う。  
 ○ロング屋休憩(月1回)、体育館遊び(週1回)を設定する。  
 ○縦割り班なわとびで、全員が跳ぶように縦割り班ごとの場所を決め、時間が分かるように音楽を流して行うことで、運動の場を確保する。  
 ○持久走では、自分の記録の更新を目指して取り組めるように、スポーツカードを工夫し、記録の伸びが実感できるようにする。  
 ○体力テストの2回目を、「握力」「20mシャトルラン」に重点を絞って行う。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.05	20.50	39.59	40.68	41.41	9.58	147.14	21.38	53.14	第5学年	14.13	17.22	41.48	39.13	36.83	9.68	142.48	12.30	53.74

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.05	20.50	39.59	40.68	41.41	9.58	147.14	21.38	53.14	第5学年	14.13	17.22	41.48	39.13	36.83	9.68	142.48	12.30	53.74

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	63.64	36.36	0.00	0.00	第5学年	52.17	47.83	0.00	0.00

学校独自の意識調査

運動(体を動かすこと)は好きですか。【全校アンケート】

大好き	好き	あまり好きではない	好きではない
52.6%	28.1%	16.7%	2.6%

重点課題

情意面での課題

○第5学年  
 ・運動やスポーツをすることが好きと肯定的に答えた児童が、男女共に100%であるが、「好き」と答えた児童は、男子63.6%(前年比19.7%↓)、女子52.2%(前年比5.5%↓)と昨年より低い。  
 ・好きと答えた女子の割合が男子より10%近く低い。  
 ○全校  
 ・運動(体を動かすこと)が好きと肯定的に答えた児童が80.7%である。

体力面での課題

○男子  
 ・「握力」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
 ○女子  
 ・「握力」「上体起こし」「立ち幅とび」「ボール投げ」「体力合計点」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
 ○男女共に「握力」「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○年間を通して、準備の運動に「グーパー運動」と「なわとびを使った運動」を取り入れる。  
 ○場の工夫やグループの人数の工夫をして、運動量を確保する。  
 ○水泳や持久走の学習では、スポーツカードを利用し、めあてをもって取り組んだり、記録の伸びが実感できるようにしたりして、意欲的に取り組めるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

○ロング屋休憩(月1回)や体育館遊び(週1回)を設定し、体を動かす時間を確保する。  
 ○年間を通してなわとびに取り組む、なわとびカードを3種類(初級・中級・上級)用意し、意欲的に取り組めるようにする。  
 ○くま三チャレンジ(一輪車・竹馬・けん玉)に取り組む、自分が取り組みたいものを選び意欲的に取り組めるようにする。  
 ○校内球技大会(ドッジボール)を開催し、大会に向けて練習をするなど、運動への意欲を高める。

令和7年度の  
重点目標値

○運動(体を動かすこと)が好きと肯定的に答える児童を85%以上にする。(全校)  
 ○男女共に「握力」「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値以上にする。  
 ○女子の「体力合計点」において、県平均値かつ全国平均値以上にする。